

議案第70号 令和2年度加西市一般会計補正予算(第8号)について

【歳入】

- ・基金費寄附金 9億8,000万円
ふるさと納税の受入増加に伴うもの
- ・繰越金 3億4,819万円
令和元年度一般会計決算額の確定に伴うもの

【歳出】

- ・企画費 2,992万円
北条鉄道運営費補助金等の増
- ・母子衛生費 2,506万1,000円
すくすく赤ちゃん特別給付金等の増
- ・図書館費 4,800万円
図書館資料自動貸出事業のための備品購入費等の増

問 すくすく赤ちゃん特別給付金について。



答 国の特別定額給付金の対象外である令和2年4月28日以降、今年度中に出生した子に対し、国と同額の10万円を加西市すくすく赤ちゃん特別給付金として給付するもので、全額をふるさと応援基金繰入金より充当します。

問 図書館運営費4,800万円の内容は。



答 図書館資料約22万冊にICタグをつけ、自動貸出機を導入することで、受付カウンターを介さず貸し出しが可能となります。貸し出し、返却処理の短縮による利用者サービスの向上と業務の効率化を図ります。

問 北条鉄道運営費補助金について。

答 新型コロナウイルスの影響により、旅客収入やイベント列車の中止による営業収入の減少が顕著です。また、行き違い設備の運用に伴う運行経費の増加も見込まれるため、経常損益を補填するための運営費補助金として、昨年度より約1,300万円増の2,808万円の補正をお願いするものです。



議案第74号 令和2年度加西市病院事業会計補正予算(第1号)について

兵庫県新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金交付事業の実施に伴い、9,840万円を増額補正するもの。

問 新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金交付事業とは。

答 医療機関で働く医療従事者等が、新型コロナウイルス感染症の拡大防止や収束に向けて心身に負担がかかる中、強い使命感を持って業務に従事していることに対し、1人当たり20万円の慰労金を支給するものです。病院職員、委託事業者の職員を含め合計492名の予算を計上しています。



議案第75号 令和元年度加西市一般会計の決算認定について

問 ふるさと納税は、ある程度の積み立てを今のうちにしておく必要もあるのではないかと。

答 継続的かつ安定的な財政運営を実現するために、基金に積み立てて運用するという考え方も必要であるとは認識しています。

一方、寄附者が用途を選択して自治体を応援できるというふるさと納税制度の大きな特徴を考えると、寄附者の意向を適切にできるだけ早い時期に実現することが、寄附金運用において非常に重要であるとも考えます。

議案第84号 令和元年度加西市病院事業会計の決算認定について

問 建てかえの前に経営改善が先ではないかと。

答 神戸大学の構想の中で、新病院建設は一定規模の範囲内で経営が成り立つ収支構造への改善という前提があり、この5カ年、経営改善も含めて付託されたと思っています。新病院建設と経営改善は同時並行で考えていくべき課題で、人件費についても切り込んでいきたいと考えます。

問 加西病院の現状認識について。



答 1つは、2013年から北播磨総合医療センターとの競争により患者数が減少し、また、地域におけるニーズが急性期でなくなってきました。もう1つは、医療職は、かつての急性期の医療を続けたい、それが市民のためになるという思いと、高齢の入院患者は、完治するまで療養期間をしっかりとってほしいという思いなど、医療者と患者とのミスマッチが生じていると認識しています。そのため、医業収益が減少し、人件費率や固定経費の占める割合がより大きくなっています。この解決のために、収支構造を抜本的に変えていく必要があると考えます。